

【表紙】

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

|

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ8,127百万円増加し、227,726百万円となりました。これは、商品及び製品の増加(5,034百万円)と投資有価証券の増加(3,332百万円)が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,627百万円増加し、146,513百万円となりました。これは、その他の流動負債の増加(2,883百万円)と固定負債の繰延税金負債の増加(539百万円)が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,500百万円増加し、81,213百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.4%から35.5%と1.1ポイント向上いたしました。

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,603百万円減少し、52,755百万円となりました。

当第 2 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は318百万円の減少(前年同期は27百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(6,555百万円)、売上債権の増加(423百万円)、仕入債務の減少(1,019百万円)、たな卸資産の増加(4,881百万円)と法人税等の支払(2,879百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

—

—

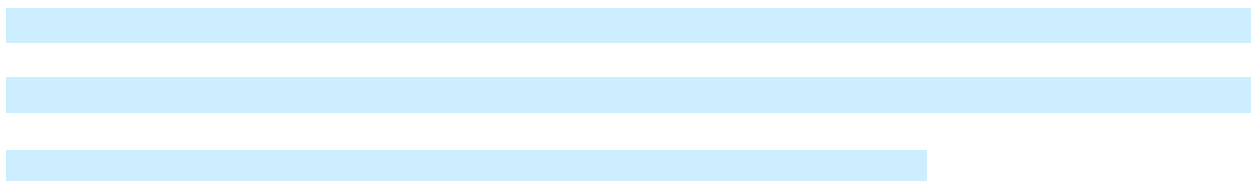
(7) 【議決権の状況】
【発行済株式】

平成29年 9 月30日現在

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

The table content is redacted with three horizontal light blue bars.

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

【注記事項】
E02560)

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

--	--	--	--	--

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年11月2日

E02560)
